米国医学図書館協会の継続教育コースと教育システム

牛 澤 典 子*

東邦大学医学部図書館

I. はじめに

日本医学図書館協会（以下、JMLA とする）では、1993 年の総会において継続教育計画大綱（案）¹²⁾が提言され、了承された。これは従来の協会の教育プログラムを改良して、継続性を強調して自己研鑽を目指す教育システムにするものである。次いで同年、医学図書館員教育委員会が設置された。1994 年には、大綱に基づいて、第一回の医学図書館員基礎研修会、継続教育コース、医学図書館研究会がそれぞれ開催された。

このうち継続教育コースの企画の参考とするため、Medical Library Association（米国医学図書館協会、以下 MLA とする）の継続教育コース（continuing education courses、以下 CE コースとする）および MLA の教育システムについて調べたので、これについて報告したい。

なお、MLA の CE コースの名称等で用いられる Health sciences library の訳は、三波ら³⁾にならって医学図書館とした。

II. MLA の継続教育コース

MLA は、会員の専門家としての能力の向上を支援するために、年次総会、資格認定、教育、褒賞、奨学生制度、留学生の受け入れといった活動を行っている⁴⁾。年次総会が能力向上に位置づけ

られるのは意外に思われるが、その会期中に研究発表と継続教育が行われるからである。

図 1⁵⁾は 1993 年のシカゴで開催された MLA 年次総会の際に行われた CE コースの一覧である。

1. CE コースと NP コース

図 1 の中で、コース名の前に CE のついたものと NP のついたものがある。MLA の CE コースは、正確にはこの 2 種類のコースを含んでいる。CE は前述したとおり Continuing Education の略で、文字どおり何年にもわたって繰り返し実施することを前提に企画されている。その内容も、医学図書館員として求められる基本的な知識を主題としている。NP は New Perspective の略で、トピック的な話題が扱われ、その年 1 回だけ実施するよう企画されている。

2. 受講料と講義時間

これらのコースはすべて有料で、\$ 200 (\$ 250) と表示してあるものは一日 8 時間 (8:00 a.m. ~ 5:00 p.m.) コース、\$ 100 (\$ 150) と表示してあるものは半日 4 時間コースである。()内は MLA 非会員の料金である。CE コースはすべて一日コース、NP コースは一日のものと半日のものがある。

3. 継続教育に関する情報

CE (NP 含む) コースについての情報は、年次総会の Preliminary Program に掲載される。受講を希望する人はこれを見て年次総会参加の登録

*Noriko USHIZAWA : 〒143 東京都大田区大森西 5-21-16.

(1995 年 3 月 9 日 受理)

Continuing Education Courses/Symposium

Name: _____ Membership number: _____

Instructions: Registration for continuing education courses or the symposium entitles your entrance to the chosen course only and does not constitute registration for other meeting sessions. Add the fees listed for selected courses at the bottom of this page, and enter the total amount on the front of this form (line 3). **Nonmember fees are listed in parentheses.** Some courses fill up early, so registration forms should be mailed immediately. Do not assume that you are registered in the course of your choice until you receive confirmation. Registrations to be confirmed by mail must be postmarked prior to April 16, 1993. Course registration is handled on a first-come, first-served basis; no waiting lists are maintained.

Please indicate your first and second choices in the spaces provided below. Include complete course number(s). Please print.

FRIDAY, MAY 14	
CE 001	Essentials of Online Searching \$200 (\$250)
CE 502	Research Proposal Development for Librarians... \$200 (\$250)
CE 601	Basic Library Management \$200 (\$250)
CE 604	Planning Library Facilities \$200 (\$250)
CE 605	Managing Reference Services: Bringing Policy to Action \$200 (\$250)
CE 905	Government Information Resources \$200 (\$250)
NP 100	CD-ROM Local and Wide-Area Networking \$200 (\$250)
NP 101	Chemical and Toxicological Databases \$200 (\$250)
NP 102	Information Technology Survival Skills for Medical Librarians \$200 (\$250)
NP 103	Introduction to Health Services Research \$200 (\$250)
NP 104	Success: Factors Influencing High Achievement \$200 (\$250)
NP 105	The Library's Contribution to Quality \$200 (\$250)
NP 106	Total Quality Management (TQM) \$200 (\$250)
1st Choice(s): _____	
2d Choice(s): _____	

SATURDAY, MAY 15	
CE 07	Getting Funded: Developing Skills in Proposal Writing \$200 (\$250)
CE 201	Medical Terminology \$200 (\$250)
CE 602	Hospital Library Management \$200 (\$250)
CE 606	Planning and Administering a Bibliographic Instruction Program \$200 (\$250)
CE 702	Descriptive Cataloging: Applications, Problems, Solutions \$200 (\$250)
CE 901	Introduction to Reference Sources in the Health Sciences \$200 (\$250)
CE 910	Health Information Services for the Layperson .. \$200 (\$250)
NP 107	Benchmarking \$200 (\$250)
NP 108	Continuous Quality Improvement and the Hospital Library \$200 (\$250)
NP 109	MEDLINE Lite \$200 (\$250)
NP 110	Power and Influence \$200 (\$250)
NP 111	Searching the Genome Database \$200 (\$250)
1st Choice(s): _____	
2d Choice(s): _____	

SUNDAY, MAY 16	
NP 112	Advanced Features of GRATEFUL MED \$100 (\$150)
NP 113	How to Teach Adults in Individual and Small-Group Settings \$100 (\$150)
NP 114	Information Malpractice \$100 (\$150)
NP 115	Leadership Skills Spin-off: The Learning Organization \$100 (\$150)
NP 116	Listening Between the Lines \$100 (\$150)
NP 117	Teamwork \$100 (\$150)
NP 119A	Navigating the Internet: Resources and Services \$150 (\$200)
1st Choice(s): _____	
2d Choice(s): _____	

TUESDAY, MAY 18	
NP 118	GRATEFUL MED: Train the Trainers \$100 (\$150)
NP 119	Navigating the Internet: Resources and Services \$150 (\$200)
1st Choice(s): _____	
2d Choice(s): _____	

THURSDAY, MAY 20	
<i>Check here to indicate your registration.</i>	
☐ FRC Appreciating the Art of Fund-raising: A Symposium on Applications to Health Sciences Libraries \$200 (\$250)	

COURSE FEES:	Friday, May 14 \$ _____
	Saturday, May 15 \$ _____
	Sunday, May 16 \$ _____
	Tuesday, May 18 \$ _____
	Thursday, May 20 ... \$ _____

TOTAL COURSE FEES:	\$ _____
---------------------------	----------

(Please indicate this amount on line 3 on the reverse side of this form.)

Return completed form with payment to
ANNUAL MEETING REGISTRATION
Medical Library Association
Suite 300, Six North Michigan Avenue
Chicago, Illinois 60602-4805

図1. 1993年MLA年次総会で開催された継続教育コース

表1. 継続教育コース数と受講登録者数
(MLA 年次総会)

	CE*コース数	NP*コース数	受講登録者数
1964	2		198
1965	3		250
1966	5		232
1967	6		178
1968	7		293
1969	7		267
1970	6		201
1971	15		709
1972	9		315
1973	9		513
1974	12		729
1975	19		
1976	24		981
1977	28		
1978	39		
1979	19		
1980	33		
1981	23		
1982	29		
1983	32		
1984	25	7	
1985	26	8	
1986	20	6	510
1987	17	10	667
1988	15	13	684
1989	16	12	736
1990	9	13	715
1991	9	18	767
1992	11	21	680
1993	13	17	811

*CE:continuing education, NP:new perspective
 受講登録者数について:1974年以前のデータはRoper
 FW⁶⁾による。1976年以降は Bull Med Libr Assoc
 に収載された年次総会記録による。

と同時にCEコースの受講登録を行う。また、年次総会記録が毎年 Bulletin of the Medical Library Association に掲載され、この中にCE (NP含む) コースを一覧することができる。

表1は1964年から1993年にかけて開催されたコース数および受講登録者数である。

この表からわかるようにNPコースは1984年からの企画であり、前述したとおり継続性をもたないコースであるので、今回はNPコースを含ま

ないCEコースに主眼をおいてまとめた。

表2は、1964年から1993年の年次総会記録から、CEコース名(NPコースを含まず)と開催年を示した。類似のテーマを比較しやすいよう、A～Eに分けた。A. 医学図書館のPublic Services, B. 医学図書館における技術業務, C. 医学図書館と運営, は医学図書館員のテキストである Handbook of Medical Library Practice (4th ed.) の構成になった。また、健康科学の情報源、医学の概念と用語、にまとめられるコース群をD, Eとした。D, Eは、後述する Academy of Health Information Professionals で医学図書館員の必須知識とされる。

CEコースは1964年に2つのコースから始まり、1993年までに100を越えるコースが実施されてきた。必要に応じて新しいコースが開設され、必要なくなったものは打ち切られている。継続的とはいえ結果的に1度しか実施されていないものもある。また、図の中には、実際には名称が何度か変更されているが、筆者が同じコースとして扱ったものがあることをお断りしたい。たとえば、冒頭の「相互貸借と著作権」は、1967年～1971年のコース名が“Techniques of interlibrary loan”, 1975年～1976年⁸⁾が“Special interlibrary loan course”, 1978年以降“Interlibrary loan and copyright”である。

4. MLA 継続教育の歴史と運営方針

継続教育を運営する継続教育運営委員会は、Estelle Broadmanを委員長として1962年に設立された。ここでは2年にわたる継続教育のための調査・研究が行われ、3rd International Congress on Medical Librarianshipにおいて、委員会による最初の勧告が示されている。その中で、1. 年を追って引き継がれる段階別のコース、2. コースの内容の標準化、3. 地方在住・若い会員のための巡回教室が提案された^{6,7)}。

表 2. 米国医学図書館協会継続教育コース年表 (1964~1993)

	'64	'70	'75	'80	'85	'90
A. 医学図書館のPublic Services						
<u>相互貸借</u>						
相互貸借と著作権		***	*	**	*	*
医学図書館における流通機構の管理				**		
<u>参考業務：方針と実際</u>						
一般生物医学参考資料	**	*****	*			
上級生物医学参考資料		*	*			
レファレンスサービスの運用			***	*	*****	*
健康科学の参考資料入門					**	*
<u>参考業務：検索とそのテクニック</u>						
MEDLINEと医学図書館員			*****	**		
MEDLINEと医学図書館管理者			*			
Biological Abstracts			***			
生物医学における索引・抄録サービス			**			
CATLINE・AVLINE 検索			*			
Excerpta Medica			*			
オンライン検索の活用				****		
心理学のオンライン検索				***		
健康科学における生化学のオンライン検索					*****	
オンラインサーチャーのための中級技術					***	
オンライン検索の上級技術					****	
オンライン検索(MEDLINE)の必須事項					*****	*
TOXNET						*
<u>医学図書館が果たすべき教育</u>						
図書館教育のための指導技術			*****	*****		
患者教育			***	*****		
臨床図書館員				****		
一般の人のための健康情報サービス				*****	*****	*
図書館での成人学習者の教育						*
文献利用指導の企画・運営						*
<u>医学図書館における研究</u>						
データ収集・分析入門			****			
出版のためのライティング			**	*****		*
医学図書館員のための研究法					**	*
助成金獲得：申請書作成の技術						*
図書館員のための記述統計法						*
図書館員のための研究申請の展開						*
B. 医学図書館における技術業務						
<u>医学図書館資料：蔵書構築、保存</u>						
図書館におけるメディアの管理			****	*		

	'64	'70	'75	'80	'85	'90
図書館資料の保存			*****	*	**	
生物医学資料の受入			**			
単行書の選択, 受入, 管理				*****		
蔵書の構築と利用					***	*
目録と分類: 全般的問題と記述目録法、分類と件名目録						
医学目録・分類における問題			****			
MeSHとNLM分類法			****	*****		* *
医学図書館の記述目録法				*****		* *
目録と分類: オートメーションとコンピュータネットワーク、特殊資料の目録						
図書館員のための基礎パンチカード原理	***	*				
医学図書館における機械の利用	* **	***				
入門 コンピューターとプログラミング		***				
医学歴史博物館の管理と展示			*			
医学図書館でのOCLCの利用			****	****		
基本メディア管理--ソフトウェア			***	*	*	
基本メディア管理--ハードウェアと物理的設備			***			
視聴覚資料の目録			**			
コンピューターと医学図書館				**		
図書館員のためのパーソナルコンピューター				*		
メディア サービスの管理				***		
マイクロコンピューターとハードディスクの管理入門						*
雑誌: 管理と問題点						
雑誌の選択と管理			*****			
C. 医学図書館と運営						
概論						
健康専門家と情報: 価値、多様性					**	
未来の創成: 改革に向けて					*	
医学図書館間協力						
医学図書館共同体の開発と運営			**			
運営: 全般						
病院図書室の運営			***	*****	*	*
システム分析・デザインの技術	***	*	*			
管理運営のための量的基準		**	*			
システム分析			*****			
図書館意志決定のためのオペレーション リサーチ			****			
図書館運営・予算			***			
図書館運営・企画			***			*
目的による運営			**	**		
企画: 戦略とかけひき			**	*****		
医学図書館のための基礎予算				*****	**	
運営管理セミナー				*		

	'64	'70	'75	'80	'85	'90
財政管理入門						*
運営：人事						
図書館運営の人的要素	**	*****	*****	***		
グループで働くこと			*			
生物医学図書館運営における女性			*			
人事管理			**	*		
独断と人間関係技術				**	*	
運営：図書館活動の推進と拡大						
補助金の活用と運用		*****				
補助金申請--医学図書館の開発			**			
図書館サービスのマーケティング			***	*****	*****	
Newsletterの編集と作成						**
運営：医学図書館の施設・設備						
医学図書館建築		*****				
図書室設備の計画			*****	*	*****	*
D. 健康科学の情報源						
歯科学文献レビュー	**	*****	*			
健康科学の歴史資料	**	*****				
薬と薬理の情報源	**	*****	*****	*****	*****	*
看護の情報源		**	*****		*****	
精神衛生の情報源			**	*	*****	
医学図書館員のための統計資料			***	*		
健康科学管理(行政)の文献			**	*****	***	
政府情報源			**	*****	*	*
腫瘍学：概念と資料			**	*****	*****	*
健康関連の文献			*	***		
実験動物と獣医学文献			*	*	*	
臨床医学の情報資料			**	*		
オンライン検索アナリストのための毒物学				****		**
AIDS:概念と資料						*
老年医学 情報源						*
アルコールと薬物：情報源						*
バイオテクノロジー情報：NLMデータベース						*
E. 医学の概念と用語						
医学用語の理解と利用						**
サーチャーのためのMeSH						*

その後コースが拡大されるにつれ、委員会の役割も、コースの場所と日時の設定、講師の獲得、テキストの準備、参加者の登録、コースの評価、新しいコースの企画、講師への講義料の支払いと大変な仕事量になっている。ようやく1972年、常勤のDirector of Educationの職が設置された⁶⁷⁾。また、後述する医学図書館員の資格認定規約の適用と関連して、下記のような継続教育コースの拡大を図った⁶⁾。

- ・最新知識を求めている人や認定試験の準備をしている人の要求に応えるため、広い選択範囲をもたせる。
- ・初級、中級、上級の段階別のコースの開発。図書館技術員のためのコースも導入する。
- ・セミナー、講演といったトピック的なコースの開発。
- ・AV機器やコンピュータ機器を使った個別指導を含む、変化に富んだコースにする。
- ・国内で、もっと地域的にコースを提供する。
- ・コースの開発や実施に、図書館教育者やライブラリースクールに協力してもらう。

5. 継続教育とMLAの出版活動

継続教育を始めるにあたって、MLAはその最初の単行書“Handbook of Medical Library Practice(1st ed.)”を使った12のリフレッシュ・コースを1959年の年次総会に試験的に開催した。それが好評だったため、正式に継続教育を企画することが決定された⁶⁷⁾。1964年の第1回のコース開設にあたっては、テキストが前以て用意された⁸⁾。その後も、すべてのCEコースには、受講した内容をその場だけのものでなく、仕事に生かすことができるよう、必ずレジュメあるいはテキストが用意されており、日本でも入手することが可能である。多くは簡単な製本のものであるが、中にはハードカバーのテキストになっているものもある。たとえば、“ヘルスサイエンスの参考資

料入門”のテキストとして“Introduction to Reference Sources in the Health Sciences (by Fred W Roper and JoAnne Boorkman, 2nd ed., 1984)”，“オンライン検索の必須事項: 有能なMEDLINEサーチャーとなるために”コースのテキストとして“MEDLINE: A Basic Guide to Searching (by Susan J Feingros 1985)”（日本語訳「生物医学データベース MEDLINE」笹本光雄訳。地人書館）が使われている。

6. 開催時期

CEコースはMLAの年次総会だけでなく、MLAの地域別の会議で受講できる。また、例えば専門図書館協会の会議で開設されることもあった。この場合、コースに講師とテキストをセットして貸し出された。

7. 講師

1964年の第1回のコース開設にあたって、講師は、MLAの会員であること、データ処理機器の使用について正式な訓練を受けていること、教育能力があることを条件として選出された⁸⁾。MLAの会員であることを講師の基準としたことは、現在でもCEコースで守られている。図1の1993年のCEコース(NPコース含まず)の講師は、1コース(CE 905)を除いてすべてMLAの会員である。ただし、JMLAと違ってMLAは基本的に個人会員から構成される組織である。講師である会員の中には、いわゆる医学図書館員や病院図書室の職員以外に、医学以外の大学図書館、図書館情報学教授・助教授、医学博士、情報管理コンサルタントといった多彩な顔触れのあることをここで強調したい。

なお、NPコースでは、講師のなかのMLA会員は半数である。

1975年にはコースの企画者および講師のためのマニュアルが作成され、CEコース“図書館教

育のための指導技術”が新講師のための実習プログラムとなった。

Ⅲ. MLA の資格認定制度

1. Academy of Health Information Professionals (AHIP)

継続教育を受ける実質的なメリットは、医学図書館員の資格取得につながることである。

MLA における医学図書館員の資格認定活動は 1949 年までさかのぼることができる。何度か見直しがなされた後、1978 年に認定・再認定のプログラムがスタートした⁹⁾。その規約は 1981 年 9 月¹⁰⁾、および 1989 年 4 月に改訂された。1989 年に改訂された規約は Academy of Health Information Professionals(以下 AHIP とする)というプログラムとして運営されている。その内容を募集要項 (Academy of Health Information Professionals Information for Applicants, MLA) より次に要約する。

“AHIP とは MLA の職能向上と職歴認定プログラムで、専門職としての水準に達した図書館員の資格認定を行っている。AHIP は、模範的な専門家として活躍するに足る個人的な努力、MLA 発展への貢献、専門性獲得に対する褒賞である。会員資格：MLA の個人会員または機関会員代表者であること。最初の認定は各自が AHIP の会員になることである。続く資格は模範的専門員としての活躍が認められる者、協会の発展および職能集団への寄与に対して与えられる。AHIP の会員は医学図書館員として認められる。”

2. AHIP 会員のレベル

会員には次の 4 レベルがある

準メンバー¹¹⁾

メンバー

上級メンバー

最上級メンバー

3. AHIP 入会及び会員資格継続の条件

1) MLA 会員資格

MLA メンバーは 4 レベルのうちどれに応募してもよい。会員資格は 5 年まで有効で、5 年以内に更新しなければならない¹²⁾。

2) 学歴：American Library Association 認定の M.L.S. または関連職域・関連分野で認定された postbaccalaureate degree が必要である。関連分野とは健康情報専門員としての実務に関連のあるどんな領域でもよく、たとえばコンピュータサイエンス、健康インフォマティクス、機器などがある。学位は卒業時、Council of Postsecondary Accreditation のメンバーが認可した機関またはコースで受けていなければならない。

準メンバーは健康情報専門員として新人であることを意味し、続けて教育を受けることが課せられる。準メンバーの応募者は次の中心分野の知識を持っていることを、ライブラリースクールの講義や CE コースを修了していることによって示さなければならない。

必須知識

1. ヘルスケア環境
2. 医学概念と用語
3. 医療従事者の情報要求
4. コンピュータハードウェア、ソフトウェア、情報関連アプリケーション
5. 基本的な研究手法
6. 基本的運営の原理
7. 情報の収集と組織
8. MeSH と NLM 分類法
9. ヘルスサイエンスの情報源
10. オンライン検索 (MEDLINE を含む)

これらのうち 7 領域以上の知識を示せる応募者は準メンバー仮認定とみなされる。応募者は教育

条件を満たすまで3年の猶予が与えられる。

3) 職場経験

準メンバーの会員資格は健康情報科学分野の学位取得後2年以上の経験を要す。2年以内しかないものは準メンバーの仮認定とみなされる。そして応募者は教育要件を満たすまで3年与えられる。準メンバーは健康情報専門員として新人であることを示すので、準メンバーの応募者は学位取得後の経験が5年未満でなければならない。最低2年の経験が必要だが、レベルによってそれ以上が求められる。

準メンバー：2年以上5年未満

メンバー：

準メンバーからの応募であれば2年

準メンバーからの応募でなければ5年

上級メンバー：5年

最上級メンバー：10年

4) 専門家としての活動

準メンバー応募者は専門員としての活動を示すことは求められない。それ以上の3レベルは過去5年間の専門員としての活動の最小時間の文書を示さなければならない。それらの活動は健康情報職の効果に貢献する領域のものでなければならず、図書館情報学後援の講義、職能団体活動への参加、教育、研究、出版を含むことができる。

準メンバー 0時間

メンバー 50時間

上級メンバー 80時間

最上級メンバー 120時間

以上がAHIPの概要である。CEコースの受講は最後の項目、専門家としての活動として評価される。具体的にはコースの時間の2倍のポイントを得ることができ、たとえば1日8時間のコースを受講すると16時間のポイントとなる。

なお、1991年8月時点で、準メンバーを取得した人が29名、メンバー1006名、上級257名、最上級339名とのことである¹³⁾。

4. MLAにおけるAHIPの位置づけ

医療情報提供のための技術と科学において、医療情報専門員がいつそう有能になりリーダーシップをとるようにすることをMLAは使命としている¹⁴⁾。そして、現在および将来の有能な専門家としてどのような知識・技術が必要であるのかを明らかにし、また、その知識・技術を獲得し保持できるような教育システムをMLAが確立しなければならない。このために、医学図書館員に対する調査が行われ、その結果を踏まえてMLAの教育方針Platform for change: the educational policy statement of the Medical Library Association¹⁵⁾が打ち出された¹⁶⁾。この中の勧告6で、AHIPは次のように位置づけられている。

“勧告6：健康科学図書館員は皆継続的な専門性を展開させるプランをたて、改良しなければならない。

自身の専門知識技術を拡大する責任は、主に個人にある。この文書がそれぞれの現在習得していることを評価し、また将来の展開を計画するアウトラインとして使用できる。AHIPは個人が専門的達成を明らかにしたり、構築し、認識をするもうひとつの方法である。これらの専門技術を得ることにより可能となるパフォーマンスの評価はそれぞれの機関の目的とサービスに充てられるものであり、それは究極的にそれぞれ個々の専門的な成長を促進する。”

IV. おわりに

このように、MLAの継続教育コースは大きな理念に基づいた教育システムの中で運営されている。AHIPのような医学図書館員の資格認定制度につながる教育システムをMLAが構築するのには約30年かかっているわけであるが、その基礎となるCEコースの運営方針は1960年代にすでに固められていたことがわかった。我々が学べ

きことは、特に次の2点と考える。第一に、CEコースの企画・運営を通して、どのような主題が医学図書館員に必要な知識であるかを明らかにし、出版活動と連携してテキストを作成することによって、専門職集団として持つべき知識を標準化してきたこと。第二に、医学図書館員の資格認定制度につながるシステムにつくりあげたこと。これら2点は、JMLAの継続教育計画にすでに取り入れられているが、次の時代に生き残る医学図書館員、またその専門職集団としてのJMLAにとって重要であることを強調したい。

このような継続教育コースを確立してきた米国医学図書館協会に敬意を表し、日本医学図書館協会における、将来の医療情報提供のための人材育成に資するCEコースおよび教育システムの在り方を模索していきたい。

参考文献

- 1) 医学図書館員教育大綱(案). JMLA 会報 1993 ; 139 : 9-10.
- 2) (特集)継続教育:専門性の確立に向けて. 医学図書館 1993 ; 40(1) : 56-80.
- 3) 三波千穂美, 裏田和夫, 野添篤毅訳. 行動への挑戦 : 新しい医学図書館活動のためのガイドライン. 日本医学図書館協会, 1991.(Challenge to action : guidelines for academic health sciences libraries. Association Health Sciences Library Directors and the Medical Library Association, Chicago. 1987)
- 4) Directory of the Medical Library Association 1992/93. Chicago : Medical Library Association, 1992 : 6.
- 5) Preliminary program : Medical Library Association 93rd annual meeting and exhibit. May 14-20, 1993. Chicago.
- 6) Roper FW. MLA continuing education activities, 1964-1974 : a decade of growth and development. Bull Med Libr Assoc 1975 ; 63(2) : 180-185.
- 7) Mayfield MK, Palmer RA. Organizational change in the medical library association: evolution of the continuing education program. Bull Med Libr Assoc 1987 ; 75(4) : 326-332.
- 8) Meyerhoff E. Report of the committee on continuing education. Bull Med Libr Assoc 1964 ; 52 : 748-751.
- 9) Wedgworth R, ed. ALA encyclopedia of library and information services. 2nd ed. Chicago : American Library Association, 1986 : 523.
- 10) 1981年改定時の規約は下記のとおり
Code for the certification of health sciences librarians. In: Directory of the Medical Library Association 1987/1988. 1987 : 57.
認定 : 次の3条件をすべて満たしていること
(a) American Library Association 認可のライブラリースクールを卒業していること
(b) MLA の実施する認定試験に合格すること
(c) 過去10年間のうち2年以上, 常勤の医学図書館員として働いた経験のあること
再認定 : 次の2条件のうちどちらかを満たしていること
(a) MLA の実施する継続教育の履修
(b) 最近の認定試験に合格すること
認定を受けたあとは, 5年毎に再認定を受けなければならない。
- 11) 1994年7月から仮会員 (MLA news 1994 ; 262 : 14.)
- 12) 応募料金は \$125 (MLA news 1991 ; 232 : 17.)
- 13) MLA news 1991 ; 239 : 7.
- 14) Shaping the future: the strategic plan of the Medical Library Association. MLA news 1989 Jun/Jul : 15-26. なお, 完全版ではないが毎年刊行される Directory of the Medical Library Association にも掲載される。
- 15) Platform for change. Chicago : Medical Library Association, 1992.
- 16) Roper FW, Mayfield MK. Surveying knowledge and skills in the health sciences : results and implications. Bull Med Libr Assoc 1993 ; 81(4) : 396-407. なお, これは Platform for change : medical library education in the information age. と題したシンポジウムの一論文である。